



9月

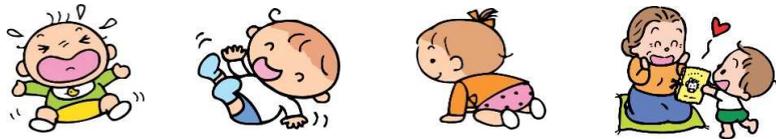
9月になり、暑さも少しずつ和らぎ、涼しい風を感じる季節になりました。朝晩の気温差が大きい日が増えてきましたので、子どもの健康管理には十分に気を付けていきたいものです。



また、この時期は、子どもでも夏の疲れが出てくるそうです。夏の疲れ回復のためには、一つめは、生活のリズム（早寝、早起き）をつくること。二つめは、一日の始まりである朝食を大切にすることのようです。忙しいときはパンや牛乳のみ…となりがちですが、おかずもしっかりと摂りましょう。

～子育てワンポイントアドバイス～

※赤ちゃんことば※



「ブーブー、マママ、アッ・アッ…」と発声していた赤ちゃんが「ウマウマ」とか「ママ」とか意味のある言葉を出した時、親はとてうれしいものです。赤ちゃんが言葉で自分の気持ちを伝えることができるようになりますと、子どもの世界は広がっていきます。しかしこの時期の赤ちゃん言葉は気持ちを伝えるには不足していますので、親は子どもの言いたい気持ちをじっくり聞いてあげて、正しい言葉で返してあげましょう。また、赤ちゃんにたくさん話かけることは子どもの言葉の発達を促します。

※あなたは、ほめ上手、叱り上手?※

厳しすぎるしつけは、子どもの自信をなくし、場合によっては、裏表のある子になるといわれています。腹をたてて叱ったときは、効果なく親の負けです。叱り上手は、子どもの目線まで身をかがめ、子どもをだっこしていいふくめる、教え、さとしながら子どもの長所を見つけてほめ、「いい子ね。」とやってやることです。ほめることを見つけ、ほめることを多くすることが子どもの「やる気」を引き出し、自尊心も高まります。また、ほめる・叱る・言葉のふれあいだけでなく、肌や笑顔のふれあいも一緒に実行するとよいでしょう。

～ 子育て支援センター「でんでんむし」の8月の主なイベントから ～

8月は、佐賀県下でのコロナ感染数拡大や線状降水帯による大雨のため、5日「ママカフェ」、19日「赤ちゃん広場」26日「子育て講演会」等が中止になりました。



第5回お誕生日おめでとう

参加者みなでお誕生日の歌を歌ったり、手遊び、お誕生カード作り、ゲームをしたりして、8月生まれのお友だちをみなでお祝いしました。児童館の方のお面をかぶっての踊りやでんでんむしの方の絵本読み、たいへん工夫され、みんな楽しいひとときを過ごしました。



- 16日14:00～「子育て講演会」
- ・演題：「食育のはなし ～離乳食・幼児食～」
- ・講師：佐賀女子短期大学 助手 西原 由紀先生
- 16日14:30～「食育相談会」
- ・講師：佐賀女子短期大学 助手 西原 由紀先生
- 28日10:30～「お誕生日おめでとう」

※全ての講座、イベントで託児あります。

☆連絡先：多久市児童センター内「子育て支援センター」☆
[Tel 0952-37-1117] (みんないっしょにいいな)